

新型コロナウイルス感染症に関する状況・対策

1. 概要

4月26日、島根県より、新たに出雲市内在住の5名の方に、新型コロナウイルスの感染が確認されたとの発表がありました。この5名は、いずれも4月25日に新型コロナウイルスの感染が確認された市内の30歳代男性の濃厚接触者であり、健康調査（PCR検査）を実施した結果、新型コロナウイルスの感染が確認されました。現在、出雲保健所において、感染経路や濃厚接触者の調査が進められています。

<感染者の状況>

4月25日

【市内1例目】（県内17例目）

出雲市在住 30歳代 男性

4月26日

【市内2例目】市内1例目の同居者

出雲市在住 80歳代 男性

症状：なし

【市内3例目】市内1例目の同居者

出雲市在住 50歳代 男性

症状：なし

【市内4例目】市内1例目の同居者

出雲市在住 50歳代 女性

症状：下痢、発熱（37.5℃）

発症日：4月25日

【市内5例目】市内1例目の同居者

出雲市在住 20歳代 女性

症状：発熱（37.8℃）、咽頭痛、倦怠感

発症日：4月26日

【市内6例目】市内1例目の同居者

出雲市在住 10歳未満（乳幼児） 男子

症状：上気道炎

発症日：4月26日

2. 市の対応

- (1)出雲保健所への市職員の派遣協力
- (2)市民への正確な情報提供と注意喚起

3. 市民へのお願い

事実でない情報やうわさに惑わされることなく、国、県及び市が発信する正確な情報に基づき、引き続き冷静な行動をお願いします。

- (1)「3つの密」（換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面）の重なる場を避ける。
- (2)咳エチケット（マスクの着用、ハンカチ、袖などで鼻と口を覆う）や手洗いの徹底
- (3)不要不急の外出の自粛、特に大型連休中における県をまたいでの移動、帰省を含め県外から人を招くことを厳に避ける。
- (4)発熱や風邪の症状が数日間続く場合は、無理をせずに仕事を休み、医療機関を受診する際には、あらかじめ電話等で確認してから受診する。新型コロナウイルス感染症が疑われる場合には、帰国者・接触者相談センターへ相談する。